

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 06-165061

(43)Date of publication of application : 10.06.1994

(51)Int.Cl.

H04N 5/445

(21)Application number : 04-312469

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 20.11.1992

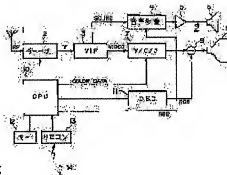
(72)Inventor : HAKAMATA KUNIO
FUTAKI HARUNA

(54) TELEVISION SET

(57)Abstract:

PURPOSE: To facilitate the confirmation of tuning data set for each tuning position by displaying the tuning data on a display screen corresponding to characters or symbols showing all the tuning positions and any one of these tuning positions.

CONSTITUTION: This television set is provided with a channel guide function for storing the previously set tuning data corresponding to the plural tuning positions. On the other hand, a key switch part 12 and a remote controller reception part 13 are connected to a CPU 10, and this CPU 10 performs the storage of tuning data and the correspondence of respective tuning data to the tuning positions while controlling a RAM. In this case, when performing an input operation for storing the tuning data concerning the respective tuning positions, the characters or symbols showing all the tuning positions and the tuning data corresponding to one of these tuning positions at least are displayed on the display screen of a CRT 9.



(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-165061

(43)公開日 平成6年(1994)6月10日

(51)IntCl⁵

機別記号

庁内整理番号

FI

技術表示箇所

H 0 4 N 5/445

A

審査請求 未請求 請求項の数3(全 11 頁)

(21)出願番号 特願平4-312469

(22)出願日 平成4年(1992)11月20日

(71)出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72)発明者

梅田 邦夫

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内

(72)発明者

二木 はるな

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内

(74)代理人

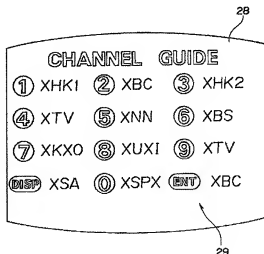
弁理士 小池 晃 (外2名)

(54)【発明の名称】 テレビジョン装置

(57)【要約】

【構成】 予め設定されて複数の選局ポジションに対応づけられて記憶される周波数や放送局名等を示す選局データを、選局ポジションを示す番号等に対応づけて表示するチャンネルガイド画面29において、選局ポジションを示す番号等を、この番号等の周囲部にポジション識別ボタンを設けて丸付き数字とした。

【効果】 選局ポジションを示す番号等と、選局データを表示する番号や文字等とが、明瞭に区別されるので、チャンネルガイド機能を円滑に使用できる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 予め設定される選局データを複数の選局ポジションに対応させて記憶する機能を有するテレビジョン装置であって、上記各選局ポジションについて選局データを記憶させるための入力操作を行うときには、全ての選局ポジションを示す文字または記号及びこれら選局ポジションのうちの少なくとも一つに対応された選局データを表示画面上に表示してなるテレビジョン装置。

【請求項2】 各選局ポジションについて選局データを記憶させるための入力操作を行うときには、設定操作中の選局ポジションを示す文字または記号を他の選局ポジションを示す文字または記号とは異なる色によって表示画面上に表示してなる請求項1記載のテレビジョン装置。

【請求項3】 予め設定される選局データを複数の選局ポジションに対応させて記憶する機能を有するテレビジョン装置であって、上記各選局ポジションについての選局データを表示する際には、全ての選局ポジションを示す文字または記号と、これら文字または記号の周囲部分に表示されるポジション識別パターンと、これら選局ポジションに対応された選局データとを表示画面上に表示してなるテレビジョン装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、予め設定される選局データを複数の選局ポジションに対応させて記憶する機能を有するテレビジョン装置に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、テレビジョン装置においては、予め設定される選局データを複数の選局ポジションに対応させて記憶する機能、いわゆるチャンネルガイド機能を有するものが提案されている。すなわち、このようなテレビジョン装置は、例えば、12個の選局ポジションを有しており、これら選局ポジションのそれぞれに対応させて、周波数及び放送局名等の選局データを予め設定して記憶しておくことができる。このテレビジョン装置においては、上記各選局ポジションについて選局データの設定及び記憶の操作が完了されていれば、上記選局ポジションを選択する操作のみで、記録された選局データに基づいて、選局操作が行える。

【0003】上記各選局ポジションは、『1』、『2』、『3』、『4』、『5』、『6』、『7』、『8』、『9』、『0』、『D』、『E』の文字に対応づけられている。そして、これら選局ポジションは、このテレビジョン装置がチャンネルガイドモードとされた後、このテレビジョン装置の操作部、または、このテレビジョン装置に付属するリモートコントロール装置の操作部に設けられた同名のキースイッチが押圧操作される

ことにより、選択される。

【0004】なお、上記チャンネルガイドモードにおいて上記選局ポジションの選択のために使用される

『1』、『2』、『3』、『4』、『5』、『6』、『7』、『8』、『9』、『0』のキースイッチは、該チャンネルガイドモード以外においては、いわゆるテンキーとして使用されるものである。上記チャンネルガイドモード以外においては、テンキースイッチにより3桁、または、2桁の数字を入力した後、エンターキースイッチ『E』を押圧操作することにより、選局操作が行われる。すなわち、上記チャンネルガイドモード以外においては、選局操作のためには、4個、または、3個のキースイッチを押圧操作する必要がある。上記チャンネルガイドモードにより選局する場合には、該チャンネルガイドモードを開始させるキースイッチと、上記選局ポジションに対応されたキースイッチとの、2個のキースイッチを押圧操作すればよい。

【0005】そして、上記『D』のキースイッチは、『ディスプレイキー』であって、上記チャンネルガイドモード以外においては、受信中の選局ポジションの番号、または、チャンネルデータを、CRT等の表示画面上に、いわゆるスーパーインポーズにより表示させるためのキーである。

【0006】上記チャンネルガイドモードが開始されると、図9に示すように、上記各選局ポジションを示す数字及び文字とこれら選局ポジションに対応付けられて記憶された選局データとを表現するチャンネルガイド画面102が、上記表示画面101上に、スーパーインポーズにより表示される。図9により示している例においては、選局ポジション『1』に『×H K 1』という放送局を選局するための選局データが対応づけられて記憶されていることが示されている。他の選局ポジションについても同様に、選局ポジション『2』には『×B C』、選局ポジション『4』には『×T V』というように、それぞれ選局ポジションに所定の選局を行うための選局データが対応づけられて記憶されていることが表示されている。

【0007】そして、このようなチャンネルガイド機能において、上記各選局ポジションに対応させて上記選局データを記憶させる操作、すなわち、チャンネルガイド設定操作を行うには、チャンネルガイド設定モードを選択する。このチャンネルガイド設定モードにおいては、上記表示画面101上には、図10に示すように、設定操作の対象となっている選局ポジション及びこの選局ポジションに対応づけられた選局データを示すチャンネルガイド設定画面103が表示される。このチャンネルガイド設定モードにおいては、上記チャンネルガイド設定画面を見ながら、上記各選局ポジションの選択のために使用されるキースイッチ、アルファベットキー、エンターキー等を使用して、該各選局ポジション毎に、選局デ

ータの入力を行うことにより、該各選局ポジション毎に対応された選局データが記憶される。

【0008】

【発明が解決しようとする課題】ところで、上述のようなテレビジョン装置における上記チャンネルガイド画面102においては、上記各選局ポジションを示す数字や文字と、放送局名等を示す数字や文字、いわゆるキャプションとを、判別することが困難である場合がある。すなわち、このチャンネルガイド画面102においては、一のキャプションの表示と、このキャプションの表示に隣接されて表示されるこのキャプションには対応していない他の選局ポジションを示す数字等とが、連続して表示されるからである。例えば、図9においては、選局ポジション『1』に設定された『×H K 1』とのキャプションと、選局ポジション『2』を示す『2』の文字とが連続して表示されるため、『×H K 1 2』と読まれてしまう虞れがある。

【0009】このようにチャンネルガイド画面102の表示内容が不明瞭であるとして、上記チャンネルガイド機能の円滑な使用が行えない虞れがある。

【0010】また、上述のようなテレビジョン装置における上記チャンネルガイド設定画面103においては、図10に示すように、設定の対象となっている一の選局ポジションを示す数字等及びこの選局ポジションについてのキャプションのみしか表示されない。そのため、このチャンネルガイド設定画面103においては、これら選局ポジションを示す数字等の表示とキャプションの表示とが混同を生じ易く、また、各選局ポジションについて設定されている選局データの確認をすることが困難であった。

【0011】そこで、本発明は、上述の実情に鑑みて提案されるものであって、予め設定される選局データを複数の選局ポジションに対応させて記憶する機能、すなわち、チャンネルガイド機能を有するテレビジョン装置であって、各選局ポジションを示す数字等と放送局名等を示す文字等であるいわゆるキャプションとが、容易に判別できるチャンネルガイド画面を表示することができるとしてテレビジョン装置を提供することを目的とする。

【0012】また、本発明は、上記チャンネルガイド機能を有するテレビジョン装置であって、上記選局データを記憶させる操作を行うときに、上記各選局ポジションを示す数字等と上記キャプションの表示との混同が防止され、また、各選局ポジションについて設定されている選局データの確認をすることが容易化されたチャンネルガイド設定画面を表示することができるとしてテレビジョン装置を提供することを目的とする。

【0013】

【課題を解決するための手段】上述の課題を解決し上記目的を達成するため、本発明に係るテレビジョン装置は、予め設定される選局データを複数の選局ポジション

に対応させて記憶する機能を有するテレビジョン装置であって、上記各選局ポジションについて選局データを記憶させるための入力操作を行うときには、全ての選局ポジションを示す文字または記号及びこれら選局ポジションのうちの少なくとも一に対応された選局データを表示画面上に表示してなるものである。

【0014】また、本発明は、上述のテレビジョン装置において、各選局ポジションについて選局データを記憶させるための入力操作を行うときには、設定操作中の選局ポジションを示す文字または記号が他の選局ポジションを示す文字または記号とは異なる色によって表示画面上に表示されるようにしたものである。

【0015】さらに、本発明に係るテレビジョン装置は、予め設定される選局データを複数の選局ポジションに対応させて記憶する機能を有するテレビジョン装置であって、上記各選局ポジションについての選局データを表示するときには、全ての選局ポジションを示す文字または記号と、これら文字または記号の周囲部分に表示されるポジション識別パターンと、これら選局ポジションに対応された選局データとを表示画面上に表示してなるものである。

【0016】

【作用】本発明に係るテレビジョン装置においては、各選局ポジションについて選局データを記憶させるための入力操作を行うときには、全ての選局ポジションを示す文字または記号及びこれら選局ポジションのうちの少なくとも一に対応された選局データが表示画面上に表示されるので、各選局ポジションについて設定されている選局データの確認をすることが容易化される。

【0017】また、このテレビジョン装置において、各選局ポジションについて選局データを記憶させるための入力操作を行うときには、設定操作中の選局ポジションを示す文字または記号が他の選局ポジションを示す文字または記号とは異なる色によって表示画面上に表示されるようにした場合に、上記各選局ポジションを示す数字等と放送局名等を示す文字等であるいわゆるキャプションの表示との混同が防止される。

【0018】さらに、本発明に係るテレビジョン装置においては、上記各選局ポジションについての選局データを表示するときには、全ての選局ポジションを示す文字または記号と、これら文字または記号の周囲部分に表示されるポジション識別パターンと、これら選局ポジションに対応された選局データとが表示画面上に表示されるので、上記各選局ポジションを示す数字等と上記キャプションとが、容易に判別できる。

【0019】

【実施例】以下、本発明の具体的な実施例を図面を参照しながら説明する。本発明に係るテレビジョン装置は、図1に示すように、アンテナ1を介して受信されるRF信号を選局するチューナ2を有している。このチューナ

2は、信号処理装置であるCPU10により、選局動作を制御される。このチューナ2が受信した信号は、IF信号として、VIF(検波)回路3に送られる。

【0020】上記VIF回路3は、上記IF信号より音声信号(SOUND)と映像信号(VIDEO)とを接続し、該音声信号を音声多重デコーダ回路4に送り、該映像信号をY/C分離回路7に送る。上記音声多重デコーダ回路4より出力される音声信号は、アンプ5により増幅され、スピーカ装置6に送られて、音響として再生される。

【0021】上記Y/C分離回路7を経た映像信号は、加算器8を経て、原色信号(RGB)として表示装置であるCRT(陰極線管)9に送られる。CRT9は、送られた原色信号に応じて、表示画面上に映像表示を行う。

【0022】一方、上記CPU10には、キースイッチ部12及びリモートコントロール装置受信部13が接続されている。上記キースイッチ部12は、複数のキースイッチを有して構成され、これらキースイッチに対する操作に応じた操作信号を生成し、この操作信号を上記CPU10に送る。上記リモートコントロール装置受信部13には、リモートコントロール装置発信部14より、変調された赤外線等の搬送波に重畳されたリモートコントロール信号が送られる。

【0023】上記リモートコントロール装置発信部14は、図2に示すように、複数のキースイッチを有して構成され、これらキースイッチに対する操作に応じた操作信号を生成し、この操作信号を上記リモートコントロール装置発信部14に設けられたキースイッチとしては、このテレビジョン装置の主要電源の投入または遮断操作を行うパワーキー15、一定時間経過後に前記主電源の遮断を行わせるためのスリープキー16、上記スピーカ装置6よりの音響の再生の遮断を行わせるためのミュートキー17、入力ソースの切り換え操作を行うためのテレビ/ビデオキー18、チャンネルガイドモードを開始または終了させるためのチャンネルガイドキー19、数値入力を行うための「0」より「9」のテンキー20、受信中の選局データを表示画面上に表示させるためのディスプレイキー21、種々の情報を入力させるためのエンターキー22、受信チャンネル番号を増加または減少させるチャンネルアップダウンキー23、上記スピーカ装置6よりの音響の音量を増大または減少させるためのボリュームアップダウンキー24、情報入力操作を行うためのメニュー画面を表示させるためのメニューキー25、該メニュー画面中のカーソルを上行または下行させるためのメニューアップダウンキー26、該メニュー画面の表示を終了させるリターンキー27等がある。

【0024】そして、このCPU10は、上記操作信号または上記リモートコントロール信号に応じて、上記チ

ューナ2のみならず、上記音声多重デコーダ回路4、上記Y/C分離回路7及びオン・スクリーン・ディスプレイ(O.S.D)回路11を制御する。上記オン・スクリーン・ディスプレイ回路11は、上記CPU10による制御に応じて、文字や記号等を示す原色信号(RGB)を上記加算器8に送る。この加算器8は、上記Y/C分離回路7を経た原色信号と上記オン・スクリーン・ディスプレイ回路11より送られた原色信号とを加算して、上記CRT9に送る。上記CRT9の表示画面上においては、上記Y/C分離回路7を経た原色信号により表示される映像上に、上記オン・スクリーン・ディスプレイ回路11より送られた原色信号により表示される文字や記号が、いわゆるスーパーインポーズにより表示される。

【0025】そして、このテレビジョン装置は、予め設定される選局データを複数の選局ポジションに対応させて記憶しておく機能、すなわち、チャンネルガイド機能を有している。このチャンネルガイド機能は、例えば、12個の選局ポジションを用意しておき、これら選局ポジションのそれぞれに対応させて、周波数及び放送局名等の選局データを予め設定して記憶させておく機能である。これら選局データの記憶及び各選局データの選局ポジションへの対応づけは、上記CPU10が、図示しないメモリ(RAM)を制御して行う。このチャンネルガイド機能を有するテレビジョン装置においては、上記各選局ポジションについて選局データの設定及び記憶の操作が完了されていれば、図4の流れ図に示すように、上記選局ポジションを選択する操作のみで、記憶された選局データに基づいて、選局操作が行える。

【0026】このテレビジョン装置においては、上記各選局ポジションは、『1』、『2』、『3』、『4』、『5』、『6』、『7』、『8』、『9』、『0』、『DISP』、『ENT』の文字に対応づけられている。

【0027】上記各選局ポジションを選択するには、まず、図4のステップs1に示すように、上記チャンネルガイドキー19を押圧操作することにより、このテレビジョン装置をチャンネルガイドモードとす。すると、ステップs2において、上記CRT9の表示画面28には、図3に示すように、上記各選局ポジションを示す数字及び文字と、これら各選局ポジションに対応付けられて記憶された選局データを示す文字等、いわゆるキャプション表示とからなるチャンネルガイド画面29が、いわゆるスーパーインポーズにより表示される。このチャンネルガイド画面29において表示される数字や文字等は、上記オン・スクリーン・ディスプレイ回路11において生成された信号に基づいて表示される。

【0028】図3に示す例においては、選局ポジション「1」に「×H K1」という放送局を選局するための選局データが対応づけられて記憶されていることがキャプ

ションにより示されている。他の選局ポジションについては同様に、選局ポジション『2』には『×BC』、選局ポジション『3』には『×HK2』、選局ポジション『4』には『×TV』、選局ポジション『5』には『×NN』、選局ポジション『6』には『×BS』、選局ポジション『7』には『×K×O』、選局ポジション『8』には『×U×1』、選局ポジション『9』には『×TV』、選局ポジション『DISP』には『×SA』、選局ポジション『0』には『×SP×』、選局ポジション『ENT』には『×BC』というように、それぞれの選局ポジションに所定の選局を行うための選局データが対応づけられて記憶されていることがキャプションにより表示されている。

【0029】そして、このチャンネルガイド画面29においては、選局ポジションを示す数字または文字列の周囲には、各数字または文字列に対応して、ポジション識別パターンが表示されており、これら各数字または文字列は、いわゆる丸付き数字または丸付き文字列となされている。このように上記選局ポジションを示す数字等を、いわゆる丸付き数字等となすためのフォントは、上記オン・スクリーン・ディスプレイ回路11が有している。

【0030】このチャンネルガイド画面29においては、一のキャプションの表示とこのキャプションの表示に隣接されて表示されるこのキャプションには対応しない他の選局ポジションを示す数字等とが連続して表示されても、選局ポジションを示す数字等は、該キャプション表示より明確に識別される。例えば、図3においては、選局ポジション『1』に設定された『×HK1』とのキャプションと、選局ポジション『2』を示す『2』の文字とが連続して表示されても、該選局ポジション『2』を示す『2』の文字が丸付き数字であるために、『×HK12』と読まれてしまう虞がない。すなわち、このテレビジョン装置においては、上記チャンネルガイド画面29の表示内容が明瞭であるため、上記チャンネルガイド機能の円滑な使用が行える。

【0031】なお、このチャンネルガイド画面29においては、上記各選局ポジションを示す数字等は、上記リモートコントロール装置発信部14における上記テンキー20、上記ディスプレイキー21及び上記エンターキー22の配列を模した配列となされて表示されている。

【0032】そして、上記キースイッチ部12、または、上記リモートコントロール装置発信部14の上記選局ポジションが対応づけられた文字と同名のキースイッチ、すなわち、上記テンキー20のいずれかのキースイッチ、上記ディスプレイキー21、または、上記エンターキー22のいずれかを押圧操作すると、押圧操作されたキースイッチに対応する選局ポジションが選択される。

【0033】すなわち、図4に示すように、ステップ

t3において、上記テンキー20の『1』のキースイッチが押圧操作されると、ステップt15に進み、選局ポジション『1』に対応されて記憶された選局データに基づく選局が行われ、ステップt27に進んでリターンする。ステップt4において、上記テンキー20の『2』のキースイッチが押圧操作されると、ステップt16に進み、選局ポジション『2』に対応されて記憶された選局データに基づく選局が行われ、ステップt27に進んでリターンする。ステップt5において、上記テンキー20の『3』のキースイッチが押圧操作されると、ステップt17に進み、選局ポジション『3』に対応されて記憶された選局データに基づく選局が行われ、ステップt27に進んでリターンする。ステップt6において、上記テンキー20の『4』のキースイッチが押圧操作されると、ステップt18に進み、選局ポジション『4』に対応されて記憶された選局データに基づく選局が行われ、ステップt27に進んでリターンする。ステップt7において、上記テンキー20の『5』のキースイッチが押圧操作されると、ステップt19に進み、選局ポジション『5』に対応されて記憶された選局データに基づく選局が行われ、ステップt27に進んでリターンする。ステップt8において、上記テンキー20の『6』のキースイッチが押圧操作されると、ステップt20に進み、選局ポジション『6』に対応されて記憶された選局データに基づく選局が行われ、ステップt27に進んでリターンする。ステップt9において、上記テンキー20の『7』のキースイッチが押圧操作されると、ステップt21に進み、選局ポジション『7』に対応されて記憶された選局データに基づく選局が行われ、ステップt27に進んでリターンする。ステップt10において、上記テンキー20の『8』のキースイッチが押圧操作されると、ステップt22に進み、選局ポジション『8』に対応されて記憶された選局データに基づく選局が行われ、ステップt27に進んでリターンする。ステップt11において、上記テンキー20の『9』のキースイッチが押圧操作されると、ステップt23に進み、選局ポジション『9』に対応されて記憶された選局データに基づく選局が行われ、ステップt27に進んでリターンする。ステップt12において、上記ディスプレイキー21が押圧操作されると、ステップt24に進み、選局ポジション『DISP』に対応されて記憶された選局データに基づく選局が行われ、ステップt27に進んでリターンする。ステップt13において、上記テンキー20の『0』のキースイッチが押圧操作されると、ステップt25に進み、選局ポジション『0』に対応されて記憶された選局データに基づく選局が行われ、ステップt27に進んでリターンする。ステップt14において、上記エンターキー22が押圧操作されると、ステップt24に進み、選局ポジ

ョン「ENT」に対応されて記憶された選局データに基づく選局が行われ、ステップ s t 27 に進んでリターンする。

【0034】なお、上記チャンネルガイドモードにおいて上記選局ポジションの選択のために使用される上記チャンネルキー20をなすキースイッチ、すなわち、『1』、『2』、『3』、『4』、『5』、『6』、『7』、『8』、『9』、『0』のキースイッチは、該チャンネルガイドモード以外においては、3桁、または、2桁の数字を入力するために使用される。すなわち、上記チャンネルガイドモード以外においては、3桁、または、2桁の数字を入力し、その後上記エンターキー22を押圧操作することにより、該数字に対応するチャンネルの選局操作が行われる。

【0035】すなわち、上記チャンネルガイドモードにおいては、上記チャンネルガイドキー19と上記選局ポジションに対応されたキースイッチとの2個のキースイッチを押圧操作すれば選局操作が完了するが、該チャンネルモード以外においては、選局操作のためには、4個、または、3個のキースイッチを押圧操作が必要がある。

【0036】そして、このようなチャンネルガイド機能において、上記各選局ポジションに対応させて上記選局データを記憶させる操作、すなわち、チャンネルガイド設定操作を行うには、チャンネルガイド設定モードを選択する。このチャンネルガイド設定モードを選択するには、図5の流れ図に示すように、ステップ s t 28においてプログラムがスタートされた後、ステップ s t 29において、上記メニューキー25を押圧操作して、チャンネルガイド設定モードを選択する。上記CPU10は、上記チャンネルガイド設定モードが選択されていればステップ s t 30に進み、該チャンネルガイド設定モードが選択されていなければステップ s t 38に進んでリターンする。

【0037】上記チャンネルガイド設定モードを選択するには、まず、上記メニューキー25を押圧操作する。すると、上記表示画面28上には、図6に示すように、第1のメニュー画面30が表示される。この第1のメニュー画面が表示されているときに、上記メニューアップダウンキー26を操作すると、画面上のカーソル33が上下に移動表示される。そして、上記カーソル33を「SET UP」との表示の位置となして、上記リターンキー27を押圧操作すると、上記表示画面28上には、図7に示すように、第2のメニュー画面31が表示される。この第2のメニュー画面が表示されているときに、上記メニューアップダウンキー26を操作すると、画面上のカーソル33が上下に移動表示される。そして、上記カーソル33を「CHANNEL/GUIDE」との表示の位置となして、上記リターンキー27を押圧操作すると、上記チャンネルガイド設定モード

が選択される。

【0038】上記ステップ s t 30においては、最後に選択されていた選局ポジションを選択した状態となして、ステップ s t 31に進む。最後に選択されていた選局ポジションとは、上記チャンネルガイド設定モードの選択操作が開始される直前に選択されていた選局ポジション、あるいは、前回実行されたチャンネルガイド設定モードにおいて最後に選択されていた選局ポジションのいずれでもよい。

【0039】上記ステップ s t 31においては、上記表示画面28上には、図8に示すように、チャンネルガイド設定画面32が表示され、ステップ s t 32に進む。このチャンネルガイド設定画面32は、全ての選局ポジションを示す数字及び文字列と、これら選局ポジションのいずれかに対応づけられた選局データとから構成されている。すなわち、このチャンネルガイド設定画面32においては、例えば、上記表示画面28の左側の略半分の部分に、上記各選局ポジションを示す数字等が、上記リモートコントロール装置発信部12におけるチャンネル20、ディスプレイキー21及びエンターキー22の配列に模した配列で表示される。これら選局ポジションを示す数字等は、上記ポジション識別パターンを付されて、丸付き数字等となされている。そして、上記表示画面28の右側の略半分の部分には、選択されている選局ポジションに対応されて記憶されている選局データ、すなわち、周波数に対応したチャンネル番号32b及び放送局名等を示すキャプション32cが表示される。なお、選択されている選局ポジションに対応した選局データが記憶されていないときには、上記チャンネル番号32b及び上記キャプション32cが表示される位置に、横線（バー）が表示される。

【0040】そして、上記ステップ s t 32においては、上記CPU10は、選択されている選局ポジションを示す数字等に対応するポジション識別パターン32aを、他の選局ポジションを示す数字等に対応するポジション識別パターンと異なる色により表示させ、ステップ s t 33に進む。例えば、上記CPU10は、選択されている選局ポジションを示す数字等に対応するポジション識別パターン32aを赤色とし、他の選局ポジションを示す数字等に対応するポジション識別パターンを青色、または、緑色とす。

【0041】このチャンネルガイド設定モードにおいては、上記チャンネルガイド設定画面32を見ながら、上記各選局ポジション毎に、選局データの入力を行うことにより、該各選局ポジション毎に選局データに対応させて記憶させることができる。すなわち、上記ステップ s t 33においては、上記メニューアップダウンキー26の押圧操作がなされているか否かを判別する。上記メニューアップダウンキー26の押圧操作がなされている場合には、ステップ s t 37に進み、該メニューアップダ

ウンキー 26 の押圧操作がなされていない場合には、ステップ 34 に進む。

【0042】上記ステップ 37 においては、上記メニューアップダウンキー 26 の押圧操作の方向に基づき、上記選局ポジションに対応した番号の増加または減少をさせて、該選局ポジションを選択し、ステップ 32 に戻る。

【0043】上記ステップ 34 においては、上記リターンキー 27 の押圧操作がなされているか否かを判別する。上記リターンキー 27 の押圧操作がなされている場合には、ステップ 35 に進み、該リターンキー 27 の押圧操作がなされていない場合には、ステップ 33 に戻る。

【0044】ステップ 35 においては、上記 CPU 10 は、選択されている選局ポジションに対して、上記チャンネルアップダウンキー 23 より選択されたチャンネル番号 32b を対応させて、メモリに記憶させ、ステップ 36 に進む。

【0045】上記ステップ 36 においては、上記 CPU 10 は、選択されている選局ポジションに対して、上記メニューアップダウンキー 26 や上記リターンキー 27 等により選択されたアルファベット及び数字等からなるチャンネル番号 32c を対応させて、メモリに記憶させ、ステップ 38 に進み、リターンする。なお、このステップ 36 においては、上記チャンネルガイド設定画面 32 上の上記チャンネル番号 32c が表示される部分には、各桁毎にアルファベット等が表示され、上記メニューアップダウンキー 26 によって順次他の文字に変更されるとともに、上記リターンキー 27 によって各桁毎に文字が決定される。

【0046】このようにして、上記チャンネルガイド設定モードが終了されると、上記表示画面 28 には、上記第 2 のメニュー画面 31 が表示される。このとき、上記メニューキー 25 が押圧されると、上記表示画面 28 には、上記第 1 のメニュー画面 30 が表示される。さらに、上記メニューキー 25 が押圧されると、メニューを選択するモードが解除され、通常モードに復帰する。なお、上記チャンネルガイド設定モードの実行中においても、上記メニューキー 25 が押圧された場合には、上記表示画面 28 に上記第 2 のメニュー画面 31 を表示するモードに復帰する。

【0047】上述のように、このテレビジョン装置における上記チャンネルガイド設定画面 32 においては、全ての選局ポジションを示す数字等及び選択され設定の対象となっている選局ポジションに対応するキャプション等が表示される。さらに、このチャンネルガイド設定画面 32 においては、設定の対象となっている一の選局ポジションに対応した数字等についてのポジション識別パターン 32a が、他の選局ポジションに対応した数字等についてのポジション識別パターンと異なる赤色等に表

示される。そのため、このチャンネルガイド設定画面 32 においては、これら選局ポジションを示す数字等の表示とキャプション 32c の表示とが混同を生じることがなく、また、各選局ポジションについて設定されている選局データの確認をすることが容易である。

【0048】なお、本発明に係るテレビジョン装置において、上記ポジション識別パターンは、上述の実施例中に示した如き、数字等の周囲を囲ってこの数字等を丸付き数字とするようなパターンに限定されず、該数字等の周囲を囲む点線からなるパターン、該数字等の周囲を塗り潰すパターン、該数字等の周囲に表示されるドットパターンからなるいわゆる網掛けパターン、該数字等の周囲を囲む円弧の一部が欠損しているパターン等であってもよい。

【0049】

【発明の効果】上述のように、本発明に係るテレビジョン装置においては、各選局ポジションについて選局データを記憶させるための入力操作を行うときには、全ての選局ポジションを示す文字または記号及びこれら選局ポジションのうちの少なくとも一つに対応された選局データが表示画面上に表示される。したがって、このテレビジョン装置においては、上記各選局ポジションについて設定されている選局データの確認をすることが容易である。

【0050】また、このテレビジョン装置において、各選局ポジションについて選局データを記憶させるための入力操作を行うときには、設定操作中の選局ポジションを示す文字または記号が他の選局ポジションを示す文字または記号とは異なる色によって表示画面上に表示されるようにした場合には、上記各選局ポジションを示す番号等と放送局名等を示す文字等であるいわゆるキャプションの表示との混同を防止することができる。

【0051】さらに、本発明に係るテレビジョン装置においては、上記各選局ポジションについての選局データを表示するときには、全一の選局ポジションを示す文字または記号と、これら文字または記号の周囲部分に表示されるポジション識別パターンと、これら選局ポジションに対応された選局データとが表示画面上に表示される。したがって、このテレビジョン装置においては、上記各選局ポジションを示す番号等と上記キャプションとを、容易に判別することができる。

【0052】すなわち、本発明は、予め設定される選局データを複数の選局ポジションに対応させて記憶する機能、すなわち、チャンネルガイド機能を有するテレビジョン装置であって、各選局ポジションを示す番号等と放送局名等を示す文字等であるいわゆるキャプションとが、容易に判別できるチャンネルガイド画面を表示することができるテレビジョン装置を提供することができるものである。

【0053】また、本発明は、上記チャンネルガイド機

能を有するテレビジョン装置であって、上記選局データを記憶させる操作を行うときに、上記各選局ポジションを示す番号等と上記キャプションの表示との混同が防止され、また、各選局ポジションについて設定されている選局データの確認をすることが容易化されたチャンネルガイド設定画面を表示することができるテレビジョン装置を提供することができるものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るテレビジョン装置の構成を示すブロック図である。

【図2】上記テレビジョン装置に付属するリモートコントロール装置の操作部の構成を示す平面図である。

【図3】上記テレビジョン装置におけるチャンネルガイド画面を示す正面図である。

【図4】上記テレビジョン装置のチャンネルガイド機能における選局動作を示す流れ図である。

【図5】上記テレビジョン装置のチャンネルガイド機能における設定動作を示す流れ図である。

【図6】上記テレビジョン装置のチャンネルガイド機能においてチャンネルガイド設定モードの選択を行うための第1のメニュー画面を示す正面図である。

【図7】上記テレビジョン装置のチャンネルガイド機能

においてチャンネルガイド設定モードの選択を行うための第2のメニュー画面を示す正面図である。

【図8】上記テレビジョン装置のチャンネルガイド機能におけるチャンネルガイド設定画面を示す正面図である。

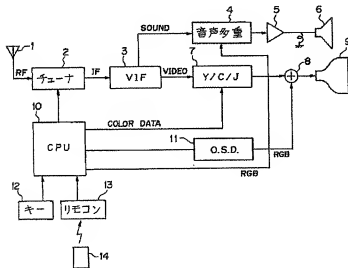
【図9】従来のテレビジョン装置におけるチャンネルガイド画面を示す正面図である。

【図10】従来のテレビジョン装置のチャンネルガイド機能におけるチャンネルガイド設定画面を示す正面図である。

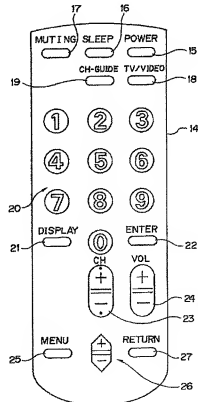
【符号の説明】

- 9.....CRT
- 10.....CPU
- 11.....オン・スクリーン・ディスプレイ回路
- 12.....キースイッチ部
- 13.....リモートコントロール装置受信部
- 14.....リモートコントロール装置発信部
- 28.....表示画面
- 29.....チャンネルガイド画面
- 32.....チャンネルガイド設定画面
- 32a.....ポジション識別パターン

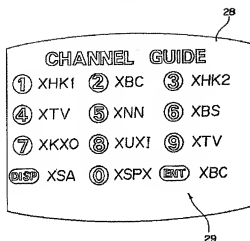
【図1】



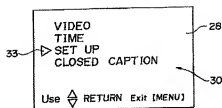
【図2】



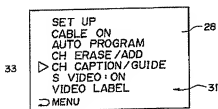
【図3】



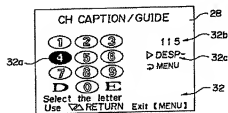
【図6】



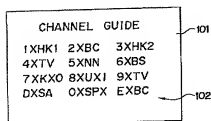
【図7】



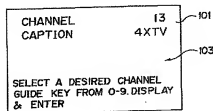
【図8】



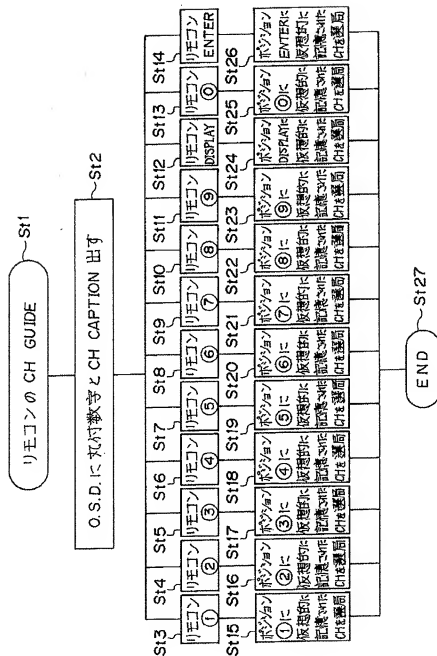
【図9】



【図10】



【図4】



【図5】

